

サイクリング

1 ねらい

- ・駿河湾、富士山のダイナミックな風景をバックに、潮風を肌で感じながら仲間とともに走る爽快感を味わう。
- ・コース途上のさまざまな施設を利用し、楽しんだり学んだりする。

2 特長

- ・自動車が進入できない防波堤上（藤守水門と大井川港以遠を除く）を走行するため安全性が高い。
- ・コース上の要所に公衆トイレがある。
- ・大人用（26 インチ）、子供用（22 インチ）の各種自転車が利用できる。

3 コース

番号	コース名	道のり (片道)	所要時間 (片道)	マップ 位置	コースの特徴
①	ディスカバリーパーク焼津コース	約 2.5 km	約 15 分	A	天文科学館、屋内温水プール、健康遊歩道等の施設があり、各種体験活動ができる。
②	<small>ふじもりすいもん</small> 藤守水門コース	約 5.0 km	約 30 分	B	大正初期まで藤守川河口港だった。
③	海岸遊歩道コース	約 6.5 km	約 40 分	C	松林の中に全長 1.2 km の遊歩道がある。
④	大井川港コース	約 8.0 km	約 60 分	E	貨物船や荷役のための港湾施設が見られ、漁港である焼津港とは違った趣がある。

※大井川港付近は一部未舗装で路面が悪い部分があります。
※夜間の自転車利用はできません。

4 貸出し自転車台数

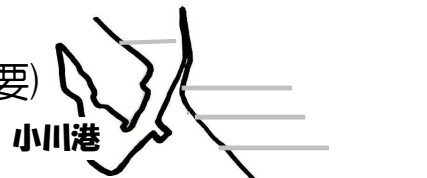
大人用自転車（26 インチ）… 約 70 台
子供用自転車（22 インチ）… 約 30 台

- ※ ヘルメットは各自転車に備え付け有(80 個)
それ以上必要な場合は持参をしてください。
- ※ いずれもサドルの上げ下げによりサイズ調整可能

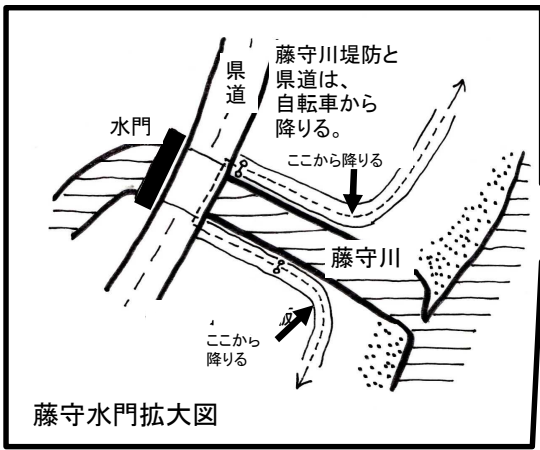
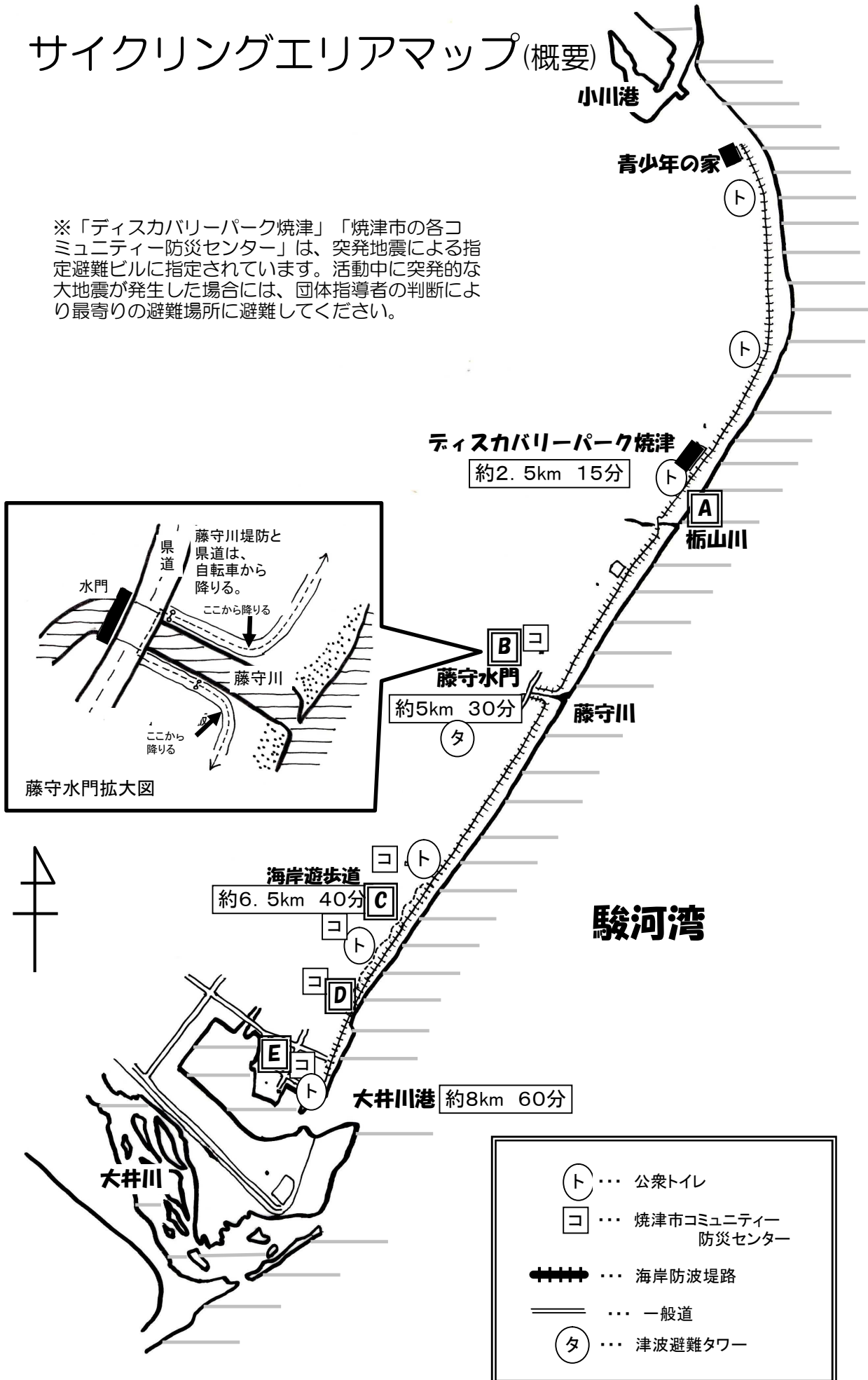
5 計画・実施上の留意点

- ・団体指導者にはサイクリング用マップ（コース、避難場所等の詳細）を事務室にてお貸しします。
- ・団体指導者は活動前に午前の場合は午前 8 時 35 分、午後の場合は午後 0 時 30 分に事務室で担当所員と実施判断をしてください。また、所員より注意事項を聞き研修生へねらいや安全に関する注意事項を説明してください。
- ・コースの途中にトイレがあります。（サイクリングエリアマップ参照）場所によってはトイレトペーパーがない場合がありますので、各団体で持参することをお勧めします。
- ・自転車の出し入れや乗車前点検、整備に時間がかかることも考えてコース設定やスケジュールを組む必要があります。（半日のプログラムとしては大井川港コースが限度と考えられます。昼食を弁当としコース途上でとることは可能）
- ・藤守水門および大井川港以遠（河口コース）は一般道を走行します。また海岸では工事が行われている箇所があり、サイクリングコースの状況も刻々と変化することが予想されます。**団体指導者は事前の下見と団体指導者同士の連絡方法の確認**など、安全対策を十分に行ってください。
- ・静岡県では自転車保険への加入が義務化(2019 年 10 月 1 日施行)されました。サイクリングをする際は、自転車損害賠償保険等へ加入しているか確認をお願いします。

サイクリングエリアマップ(概要)



※「ディスカバリーパーク焼津」「焼津市の各コミュニティ防災センター」は、突発地震による指定避難ビルに指定されています。活動中に突発的な大地震が発生した場合には、団体指導者の判断により最寄りの避難場所に避難してください。



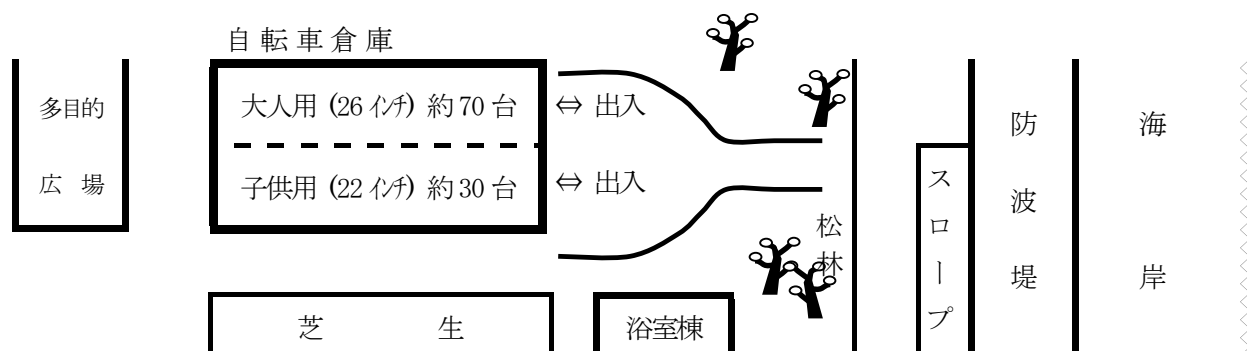
- (ト) ... 公衆トイレ
- (コ) ... 焼津市コミュニティ防災センター
- ... 海岸防波堤路
- ... 一般道
- (タ) ... 津波避難タワー

自転車利用団体指導者の皆様へ(サイクリング実施上の注意事項)

本所の自転車は、非常に多くの皆様に御利用いただいております。いつも快適に御利用いただくために、注意していただきたいことがいくつかあります。御利用前の指導の時に、下記の注意事項を研修生に徹底してください。

1 自転車の出し入れ

- (1) 自転車の出し入れをする時に、かごやベルを破損することが多くあります。出す時は、まず下の段のものを引き抜き、その後、上の段のものを降ろすようにします。片付ける時は、上の段にのせてから下の段に差し込むようにします。
- (2) 利用台数が多い場合は、通路にあらかじめ自転車を出しておいた方が点検整備をやりやすいです。



2 乗る前

- (1) 利用者の体に合ったサイズの自転車を選びます。
- (2) 点検整備を行います。
 - ① サドルの高さはよいか。→ サドル下のクイックネジをゆるめて高さを調整します。
 - ② タイヤの空気圧はよいか。→ 空気圧不足はパンクの原因。十分に空気を入れておきます。
 - ③ ブレーキはきくか。車体のがたつきはないか。→ 安全な自転車に交換します。
 - ④ ベルは鳴るか。→ ベルが鳴る自転車に交換します。
- (3) ヘルメットのあごひもは必ずしめます。

3 走行中

- (1) 海岸防波堤の片側側面は、斜面になっていて大変危険です。横に広がらないよう一列で走行します。
- (2) 多人数で走行する時には、特に前車と接触しないよう、十分車間距離をとります。
- (3) 段差、車止めがある場所や不整地、藤守川堤防～県道では、自転車から降りて進みます。
- (4) 海岸防波堤上はウォーキングコースになっているため、歩行者には十分気をつけて走行します。
- (5) スロープでは必ず降車し、自転車を押して歩きます。

4 乗り終わってから

- (1) 次に使う人のために、利用した自転車の汚れは雑巾等できれいにしてから返します。
- (2) 次に使う人が気持ちよく使えるように、整頓します。

5 緊急時の対応について

- (1) 降雨、落雷、突風等、天候が急変した場合や大地震が発生した場合は活動を中止し、最寄りの避難場所「デイスカバリーパーク焼津」「焼津市の各コミュニティー防災センター」へ避難してください。
- (2) 津波注意報・警報が発令された場合や、南海トラフ地震臨時情報(調査中)が発表された場合は、直ちに帰所または避難行動をとってください。詳細は P 5 2 活動中の項目を参照
- (3) 走行中、パンク等の自転車の不具合が出た時や緊急事態が発生した時は、青少年の家まで連絡してください。故障車については所員が回収に向かいます。

TEL 054—624—4675

- (4) 不具合(パンク等)の出た自転車は、そのまま倉庫に入れなくて青少年の家本館西側の自転車置き場に置き、事務室に連絡してください。

サイクリング実施計画表

静岡県立焼津青少年の家

団体名				
担当者氏名				
実施予定日	年 月 日 ()			
参加者人数	研修生	人	団体指導者	人
活動予定時間	開始時刻	:	終了時刻	:

1 実施予定コース (実施予定のコース名を書いてください。)

コース番号	コース名

2 団体指導者の配置 (人数や配置は、各団体で決めてください。)

役 割	団体指導者氏名		
帯 同			
本部待機※			
監視体制			

※ 本部待機は団体の判断で設置しなくても構いません。

3 コースの下見 実施確認 (あてはまるところに○をつけてください)

実施予定コースの危険箇所などを確認した。	
実施予定コースの緊急時の避難場所を確認した。	

※ 未実施の団体は、当日までに必ず実施予定コースの下見を行ってください。

この計画表は団体で御利用ください。(青少年の家に提出する必要はありません。)